



思いを形に

立春を過ぎ、暦のうえでは春を迎えたとはいえ、まだまだ寒い日が続いています。これからは三寒四温といって、寒い日と温かい日を繰り返しながら少しずつ春らしい陽気になっていきます。気候が安定せず体調を整えるのが難しい時期でもあります。中田中では1月の半ばから感染者が増え続けていたインフルエンザですが、ようやく収まりをみせてきました。ただ、全国的にはまだ警戒が必要な状況であり、手洗いやマスクの着用など、引き続き予防に努めていって欲しいと思います。

先日、地域の方から学校に一本の電話をいただきました。「中田中学校の生徒にバス停の場所を尋ねたところ、3～4人の男の子たちが、バス停まで道案内をしてくれました。ありがとうございます。」というものでした。早速、翌日の学活で各クラスに伝えたところ、3年生の男子生徒3名であることがわかりました。後日、3人から改めてその時の様子を聞かせてもらいました。尋ねられた場所からバス停までは決して短い距離ではなく、3人の中には自宅への帰り道から反対方向に引き返す形になった子もいたようです。ただ、少し恥ずかしそうに話をしながらも「自分たちは特別なことをしたわけではない」という、とても謙虚で自然体の姿が印象に残りました。「困っている人には親切にする」ということは頭の中ではわかっている、バス停の場所を教えるだけではなく、その場所まで案内するというのは、なかなか行動に移せないものだと思います。3人の生徒たちのころづかいをとてうれしく思いました。

東日本大震災のあと、各企業がCMを控えACジャパンの映像がしばらく流されていたことがありましたが、その中で、『「ころころ」はだれにも見えないけれど「ころづかい」は見える。「思い」は見えないけれど「思いやり」はだれにでも見える』というものがありました。この言葉は、宮澤章二さんという方が書いた『行為の意味』という詩の一部を抜粋したものです。改めて、詩の全文を紹介致します。

行為の意味 宮澤章二

……あなたの<ころころ>はどんな形ですか と ひとに聞かれても答えようがない
自分にも他人にも<ころころ>は見えないけれど ほんとうに見えないのであろうか

確かに<ころころ>はだれにも見えないけれど<ころづかい>は見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の<思い>は見えないけれど<思いやり>はだれにでも見える
それも人に対する積極的な行為だから

あたたかい心が あたたかい行為になり やさしい思いが やさしい行為になるとき
<心>も<思い>も初めて美しく生きる

……それは 人が人として生きることだ

この詩と合わせて流された映像では、電車の中で座席に座っていた男子学生が、電車に乗ってきたおなかの大きな女性に席を譲ろうかどうか迷う場面があり、結局、違う席に座っていた若い女性が席を譲りました。そして、その次の場面では、長い石の階段を大変そうに上がっていくおばあさんを見たその男子学生が、一度通り過ぎた後に戻ってきて、そのおばあさんに手を貸す姿がありました。この詩の中で宮澤さんは、ころづかいや思いやりが見える理由を「**人に対する積極的な行為だから**」と言っています。



中田中の子どもたちは、明るく、素直で、優しい子が多いと思います。ただ、自分から進んで行動に移すことが苦手な面もあります。人を思いやる、その優しい心や気持ちをこぼす勇気を持って積極的に行動として表して欲しいと思います。そして、そのようにふるまうことが、人としてのとても大切な生き方になっていくのです。

今回、学校に電話をくださった地域の方のお気持ち、行動もとてもありがたいと思います。この方も、感謝の気持ちを積極的な行動で学校に伝えて下さいました。そのおかげで、学校の中だけでは見えなかった生徒の良い行動を知ることが出来たのです。思いやりやころづかいが良い形につながっていくことで、すこしやさしい学校、すこしやさしい社会が作られていくのではないかと思います。これからも「**思いを形に**」していく生徒の皆さんの積極的な姿を期待しています。

最後に、この学校だよりを読んで下さっているご家庭・地域のみなさまへお願いがあります。街で見かけた中学生の「ちょっと良い姿」がありましたら、学校にお知らせいただけると幸いです。良い行いを共有して、輪を広げていければと思っています。ご協力をよろしくお願い致します。

1年職業講話会が開催されました

2月2日(金)に職業講話会がおこなわれました。講師の方々の貴重な講義は、仕事に取り組む姿勢や大切にしていること、仕事を通して得られる喜びなど多岐にわたって深い学びの機会になりました。講師の皆様に感謝いたします。

4組 玄蕃 一馬さん (消防士、建築家)

僕は、職業講話会で泉消防署中田出張所にお勤めの灰谷明俊さんのお話と望月榮工務店にお勤めの望月栄信さんのお話を聞かせていただきました。

消防の話聞いて一番驚いたのは消防士になるための訓練の内容についてです。日中は訓練と勉強をして、疲れた体を癒そうとして夜眠りにつくと、急にサイレンが鳴りだし起こされることがあるそうです。これは実際に消防士になった時のための訓練だそうです。この中田出張所の方々は消防の甲子園と呼ばれる大会で「引き上げ訓練」部門で全国大会出場したそうです。いつも僕たちの町を守ってくれている中田出張所のみなさんが訓練をしているのを見たら「がんばれー」と一言小さなお礼として声をかけてみようと思いました。

次に建築について講話して下さった望月さんは大工としてのこだわりや自分の建築についての考えを話してくださいました。その中にたくさんの人を励ます名言のようなものもたくさん教えていただきました。例えば、「木も人も同じで一つとして同じものはないんだ」と教えてくださいました。中でも僕の心に残っているのは大工さんの上下関係をプラス思考に言ったもので「人の下につくときには何かをさせられているのではなく、やらせてもらっているんだ」と考え「人の上に立つときは何かをやらせるのではなく、やってもらっている」と考える。このように相手のことを思いやりマイナス方向でなくプラスの方向に考えることが社会に出ていくうえで大切なものではないかと僕は考えることができました。

望月さんはさらに「不器用でも丁寧に物事をこなせる人であれば大工はできる」と言っていたのでこれは不器用な僕にとってはとても心に残ったうれしい言葉でした。

最後に消防と建築だけに言えることではないと思いますが、消防は相手の人の命を守る。建築はお客様の要望に応え家を作る。仕事とは人と人が関わり合い何か相手のためにするということなんだと僕は思いました。どんな形であれ相手を最も喜ばせることができるような職業に就きたいと思いました。

5組 藤本 千慧さん (社会福祉)

思ったより楽しそうでやりがいのある仕事だなと思いました。講師の方もとても楽しそうに話して下さって実際に写真などを見てこの仕事のあたたかさや深さを感じました。私は人とコミュニケーションをとるのが苦手ですが、こういう職業に就いてみるのもおもしろそうだなと思いました。また、障害を持っている方だって私たちと同じで得意なことだってあるし感じることもある。支援はするけれどできる限り自分の力で生きて生活できるようにするという言葉も心に残りました。より職業に興味が高まったとても良い講演会でした。

2組 早坂 祐人さん (トリマー)

トリマーというものは動物のことを考えて行う職業だとわかりました。動物看護師の話のときは、立位、座位、腹臥位などの診察の時に犬が楽な姿勢になるように考えられていてすごいなと思いました。手術の補助の薬の調合など仕事も多く、勉強することが多くてたいへんそうだなとも思いました。犬の毛を切るときも切り忘れがないように背中→後ろ足→おなか→前足→頭という順に決まっていたり工夫もされていました。お客様の笑顔を見ると元気が出るとも言っていました。この授業で僕が感じたことは相手が動物でも相手のことを考えてうれしくなるようなことをすることが大事だということです。



2年職場体験学習が行われました

今年の職場体験学習は1月19日(金)におこなわれました。直前にインフルエンザの流行があり、感染予防の配慮から残念ながら実施できなくなった事業所もありましたが、急きょいくつかの事業所に受け入れをお願いして無事に体験学習を終えることができました。どの事業所も温かく生徒を受け入れていただき充実した活動体験をすることができました。今回の体験は自分の進路を考えるうえで大切な機会となったと思います。ご協力いただいた各事業所の皆様に感謝いたします。また、3月1日の5, 6校時に体育館で職場体験の発表会を企画しています。是非生徒たちの発表を聞いてください。

保育(児童クラブ) 3組 鈴木 美羽さん

全て良い事ではなく、自分が嫌なこともやらなければならないと今回職場体験を通して学ぶことができました。特に今回は小学生の保育ということで不安もあったのですが、低学年の子たちは言うことを聞いてくれて、高学年の子たちはまた違う感じで失礼なことも言うけど相手を理解すれば仲良くなったりして、子供たちと接する上で自分にはなかった考えを教えてくれたりと、一日だけでしたが学ばされることがたくさんあってこれからの生活に生かしていきたいと思いました。

着物着付け 5組 菊地 夕凧さん

着物の知識や着付けの技術もすごいなと思ったけれどお客様への気遣いが大切だと知った。着物を着る人が減っているからこそまた来てくれるようなお店づくりが大切で、自分でも居心地がとてもいいなと感ずることができた。居心地が良いのはお店の方々の優しく仲の良い雰囲気によって作られていたのかなと思ひ、これは今からでも部活などでいかすことができると思った。接客ではお客様を大事に丁寧にもてなすのが大切だと理解できた。

美容師 5組 成田 美希さん

小学生の頃から美容師という職業にあこがれを持っていてカッコいい、自分もあんな風になりたいなと軽く思っていたけれど、いざ中学生になってこの職業について調べたり実際に美容師さんについて体験、見学したりすると自分が思った以上に「美容師」になるのは大変なんだということが分かった。まず国家試験で美容師になるための免許を取らないといけないし、人と楽しく話せる人でないといけないし、一人前の美容師になるためには日々努力を積み重ねていかなくてはならないし、できるだけお客様の要望に応えることを心がけなければならないなど、自分が知らないところに大変さがあることを痛感した職場体験になった。これからは自分の将来に向かって熱心に取り組んで、今度は自分がお客様をきれいにする側になって喜ばせたい。

医療 1組 原 ななみさん

今回「ふれあいクリニック泉」の職場体験でたくさんの方々に関わりました。利用者の方々が高齢の方が多かったのですが、年齢を感じさせないパワーで皆さん楽しそうでした。利用者にはたくさんの方々がいるため、生まれた場所育った場所も一人ひとり違います。そのため一人一人に合った接し方をしていかなければなりません。「この人はこんな感じ…」と記憶力が必要です。他にも考えてすぐに行動を起こす行動力、何かあった時に判断する判断力が大切になってきます。個性を尊重しつつ、全員が平等に楽しめるように努力している姿はすてきだなと思いました。



セプロが開催されました

1月23日24日にセプロ（Super English Program）の授業が泉区内のAET6名の先生方の協力のもと1年各クラスで展開されました。授業で学習した表現方法を駆使して、ショートゲームを楽しみながらAETの先生と英語でお話をしてAETの先生の情報を聞き出し、その聞き出した情報を英文にまとめて発表をします。ただし、ほかの班が発表したことを繰り返すことはできません。もちろん相手の年齢など失礼な質問はNGです。カードゲームをしながら、ミッションをこなすのはスリリングな面もあります。英語の力を高めるのに素晴らしい取り組みですね。



2, 3月行事予定

18	日		3	土	
19	月	3年特別時程～3/8	4	日	
20	火		5	月	3年薬物乱用防止教育（11:00～12:30） 中央委員会（3月分）
21	水		6	火	
22	木	1, 2年 市学力学習状況調査 国理社	7	水	3, 4校時 卒業式予行 5, 6校時 3年生を送る会
23	金	数英調査	8	木	
24	土		9	金	第45回 卒業証書授与式
25	日		10	土	
26	月	3年 卒業遠足（東京ディズニーリゾート）	11	日	
27	火	総合：2月振り返り 2年職場体験お礼訪問	12	月	個別級校外学習
28	水	3年 百人一首大会	13	火	1年球技大会
1	木	5, 6校時 2年職場体験発表会 専門委員会（3月分） 花いっぱい活動	14	水	2年球技大会
2	金	ジャージ販売	15	木	1年球技大会予備日
			16	金	2年球技大会予備日 学活：1年間の振り返り

生徒完全下校 2月15日より17:30 3月15日より 18:00

*予定は変更になる場合があります。